

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

評価の実施期間:令和5年1月10日～1月25日
 公表日:令和5年2月15日

事業所名 DREAM KIDS CLUB

課題や改善すべき点を踏まえた
 改善内容又は改善目標

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室スペースとの関係で適切であるか	8		宿題スペースと運動スペースを分けています。	
	2 職員の配置数は適切であるか	8		常に適切な職員数を配置しています。	
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	3	5	トイレに段差はあるが、使用する際には職員が付き添い介助しています。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	8		業務前及び終了後に清掃や消毒を行っています。療育の一環としても児童が清掃活動を行っています。	
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	2	定期的にミーティングを実施しています。	
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8			集計表をもとに、事業所の業務改善に努めています。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8		ホームページにて公開しています。	
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	4		今後第三者委員について検討予定です。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8		毎月、リモート研修を実施している。	
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	8		複数のスタッフで情報交換しながら作成を行っています。	
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	1	常にアセスメントシートにて情報共有しています。	
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	7	1	児童一人一人にあわせた支援を行っています。	
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	8		支援計画を共有し個別支援計画に沿った支援が行われています。	
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	8		曜日ごとに担当者を変えて、プログラムに変化をもたせています。	
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8		活動内容を複数のスタッフで考え、表にし内容が偏らないよう色々な種類の活動が出来るようにしています。	
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	8		プログラムが偏らないようにしています。	

	17	児童発達支援計画に基づき、支援を実施しているか	8		計画の内容を取り入れ実施しています。	
	18	児童発達支援計画に記載した目標が達成できているか	8		スモールステップではありますが目標達成できるよう、日々支援に取り組んでいます。	
	19	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8		職員全員で、前日の振り返り、公園活動等の担当や、必要な伝達事項等は、打ち合わせをし伝えあうようにしています。	
	20	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	3	気付いた事や、注意事項の伝達はその日のうちに共有するようにしています。	
	21	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8		日々の支援記録や活動記録、課題の経過等を残し、記入をしています。	
	22	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	8		半年ごとに作成しています。	
関係機関や保護者との連携	23	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	3	一定の相談支援事業所は行っています。	
	24	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	4	4		今後、保護者に連絡後、必要に応じ各機関と連携を図っていききたいと思います。
	25	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	—	—		今年度は該当児童はいませんが、今後受け入れていく場合には、保護者に連絡後、必要に応じ各機関と連携を図っていききたいと思います。
	26	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	—	—		今年度は該当児童はいませんが、今後受け入れていく場合には、保護者に連絡後、必要に応じ各機関と連携を図っていききたいと思います。
	27	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3	5		今後、保護者に連絡後、必要に応じ各機関と連携を図っていきしたいと思います。
	28	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	3	就学支援シート等で情報共有を図っています。	
	29	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	4		今後検討していききたいと思います。
	30	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5	3	公園や公共の施設等で交流を行っています。	
	31	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	3	5		機会があれば参加したいです。
	32	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8		日々の様子は毎日の連絡帳や送迎時に伝え、定期的に面談や電話での面談を行っています。	
33	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	4	4	必要に応じて面談の時間を設けています。		
	34	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8		利用契約時に詳細説明をしています。	

保護者への説明責任等	35	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	8		契約時の面談で時間をかけて説明し、疑問や質問に答える機会を設けています。	
	36	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	1	出来る限りの時間をとり話を伺い、対応しています。	
	37	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	3	保護者会では日々の支援の様子を動画鑑賞したり、一年間の活動報告を作成して報告しています。	現在、コロナ渦の為、保護者会を行えておりません。
	38	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8		随時適切な対応に努めています。	
	39	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	2	活動記録を年度末に報告として発行、配布しています。	
	40	個人情報の取扱いに十分注意しているか	8		鍵付きの書庫に保管し、シュレッダー等を使用しています。	
	41	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8		子どもには絵カード等を使用し、意思・疎通・伝達を図っています。	行動の変化等、気付いた事を保護者に伝えて情報共有しています。
	42	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	6		
非常時等の対応	43	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	7	1	職員全員周知しています。	
	44	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8		年に2回避難訓練を行っています。	
	45	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	8		服薬情報は、個別のファイルや事務所に一覧表があります。	
	46	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	3	医師の指示書ではなく、保護者の方からの指示で対応しています。	
	47	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	1	ミーティング等で話し合い記録に残しています。	
	48	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8		虐待防止研修を行っています。	
	49	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	—	—	現在、身体拘束が必要な児童は利用されていません。	同意書に関しては現在作成中です。